

破壊力学部門委員会報告

第132回破壊力学部門委員会 平成22年3月26日（金）午後13時00分より，慶応義塾大学日吉キャンパスにおいて開催された。出席者は東郷委員長ほか20名，おもな議事は

- 小委員会（FMニュース，K値電子出版，界面強度評価）の報告があった。
- K値小委員会の廃止とK値電子出版WGへの業務継承について説明がなされ，承認された。
- 第59期通常総会・学術講演会での公開部門委員会の開催ならびにオーガナイズドセッションの企画について説明があった。
- 次年度幹事について説明がなされ，承認された。
- 次年度部門委員会の報告があった。
- 委員の異動を承認した。
- 次の講演が行なわれた

テーマ「若手研究者による最近の破壊力学研」

- （1）「混合モード負荷を受ける粘弾性体のき裂進展クライテリオンに関する研究」

青山学院大学理工学部 坂上賢一

- （2）「炭素系硬質薄膜被覆部材の疲労特性」

広島大学工学研究科 曙紘之

- （3）「放射光 μ CTイメージングを用いた疲労き裂・腐食ピットの観察」

神戸大学大学院工研究科 塩澤大輝

- （4）「一方向CFRPの圧縮強度と圧縮による連続脆性破壊」

日本大学理工学部 上田正人

- （5）「高温環境での複合材料強度」

宇宙研究開発機構 小柳潤